

## 通

# 通信事業者が行うSaaS事業を支援する 「アグリゲーション型SaaSソリューション」を発表 ～ネットワーク管理からアプリケーションまで網羅的に提供～

- NECは、通信事業者が行うSaaS（Software as a Service）事業を支援する「アグリゲーション型SaaSソリューション」を体系化し、同ソリューションの販売活動を開始した。

### ネットワーク管理から アプリケーションまでを 網羅的に提供

ITの活性化やアウトソースの普及、ブロードバンド環境の成熟等に伴いSaaS（Software as a Service）への注目が高まり、多くのソフトウェアベンダー（ISV）がSaaS事業への参入を計画している。しかし、ISV各社が自社製品の拡販を目的とした単独型のSaaSを展開することになると、利用者は使用したいアプリケーション毎に、それぞれのISVと個別契約しなければならなくなってしまう。

NGN（次世代ネットワーク）への適応など、ネットワーク分野に強みを持つNECは、既にSaaSビジネスプラットフォーム分野でも多くの実績を持っている。加えて、ISVパートナーのリクルートに強みを持つ日本オラクル社と協力して、トータルなSaaSソリューションの提供に取り組んでいる。今回、販売を開始したアグリゲーション型SaaSソリューションは、NECが開発した

SaaS業務運用ソフトウェア「シナボスペース（NC7000-SB）」と日本オラクルのSaaS実行ソフトウェア「Oracle SaaS Platform」を中核に、ISVのアプリケーションと組み合わせ、ネットワーク管理からアプリケーションまでを網羅的に提供し、音声系／映像系／IT系などの多様なアプリケーションを一元的に管理・保管して、アプリケーションの集合体として利用者へのサービス提供を可能にするものである。同ソリューションを利用することで、利用者は複数のアプリケーションをまとめて通信事業者（SaaS事業者）から購入することができ、契約・支払いが一本化される。さらに、ログインはシングルサインオン機能によりアプリケーション毎の入力が不要なため、利便性とセキュリティレベルが向上される。

### SaaS事業の早期立上げを支援

NECは、同ソリューションにて提供予定のアプリケーションとして、まず、汎用性の高いフロントオ

フィス系（CRM・SFA、グループウェア、文書管理、Web会議など）から品揃えを進め、順次、業種系（金融、流通など）やバックオフィス系（給料計算、財務会計など）に拡大していく予定である。また、ISVの有するアプリケーション（Webアプリケーション）は、ソースコードを変更することなく稼働させることが可能である。さらに、シナボスペースのソフトウェアライセンスは、投資リスクを抑えたSaaS事業の早期立上げを支援するために、通信事業者が行うSaaS事業の売上に応じたレベニューシェア形式で提供する予定である。

### NGN時代を見据えた 多彩な品揃えを実現

図1は、アグリゲーション型SaaSソリューションの概要図である。同ソリューションの特長として、次の2点があげられる。

### デパート形式の多彩な アプリケーション品揃え

音声系／映像系／IT系アプリケ

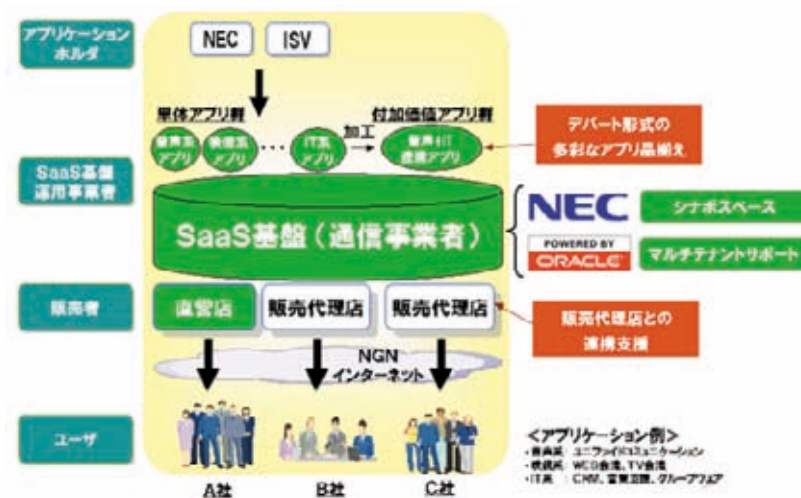


図1 アグリゲーション型SaaSソリューションの概要図

ーションなど、NGN時代を見据えた多様な品揃えを実現し、SaaSソリューションとして組み合わせて提供。ISVと連携して、複数のIT系アプリケーションや音声/位置情報などを連携した高付加価値アプリケーションの共同開発にも取り組んでいる。SaaS実行ソフトウェアで提供する、同一システム上に複数ユーザーの領域をセキュアに並存できるマルチテナントサポート機能により、既存Webアプリケーションはソースコードを加工することなくSaaS化を実現できる。

### 通信事業者 (SaaS事業者) と販売代理店の連携を支援

販売代理店のビジネス形態に合わせ、アプリケーションのみを販売する場合や、自社のVPNなどのネットワーク回線を付与して付加価値を高め販売する場合にも対応が可能。また、販売代理店の販売情報は全てSaaS事業者側に保持されるため、マーケティング分析結果などを販売代

理店に提供することも容易になる。

また、同ソリューションを利用することで、各事業者が得られるメリットは以下のとおりである。

#### ◆ISV (アプリケーションホルダー)

SaaSアプリケーションを実装し、運用事業者にサービスを提供するベンダーは、SaaS実行ソフトウェアのマルチテナントサポート機能を活用することで、アプリケーションのソースコードを加工することなくSaaS対応が容易になり、販路の拡大を期待できるようになる。また、データセンター運用や営業から開放され、アプリケーション開発にリソースを集中できる。

#### ◆通信事業者 (SaaS事業者)

SaaSソフトウェアおよびISVから提供されたアプリケーションを自社のデータセンターに実装して運用管理するベンダーは、SaaS実行ソフトウェアからアプリケーションま

でのトータルソリューションと、シナボスペースのレベニューシェアライセンスにより、短期間にローリスクでサービスを開始することができる。多様なアプリケーションを品揃え、特定業種に強みを持つ販売代理店と連携することで、自社ではカバーできていなかった市場領域の開拓を期待できる。

#### ◆販売者

運用事業者が運用管理する多様なアプリケーションをユーザーに販売するベンダーは、アプリケーションの調達や運用管理をする必要がなく、販売促進にリソースを集中できるようになる。また、従来の顧客層とは異なる顧客層を開拓する機会を増やせる。

#### ● お問い合わせ先 ●

NEC  
第一ネットワークソフトウェア事業部  
TEL : 03-3798-9259